



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

鹿児島市観光総合戦略の策定及び推進

井上 佳朗 (いのうえ よしろう)

鹿児島大学 産学・地域共創センター 特任教授・名誉教授



○ 登録者情報

所在地

鹿児島県鹿児島市

略歴

昭和56年 鹿児島大学助教授
平成7年 鹿児島大学教授
平成25年 鹿児島大学定年退職、名誉教授
平成27年 鹿児島大学特任教授(現在)
平成12年 鹿児島市清掃事業審議会会長(現在)
平成18年 鹿児島市観光未来戦略推進委員会会長(現在)
平成20年 鹿児島市景観審議会会長(現在)
平成22年 鹿児島市公共交通会議会長(現在)
平成28年 鹿児島県事業評価監視委員会委員長(現在)

著書・論文等

社会心理学と環境研究の展望(新建築学大系11)
構築環境への適応と改造(社会心理学の交差点)
原風景の心理学的研究(鹿児島大学法文学部紀要「人文学科論集」)

〇 鹿児島市観光総合戦略の策定及び推進

取組の内容

現在、鹿児島市の「観光未来戦略」の第1次から第3次(現在)の策定委員会会長及び観光未来戦略推進委員会会長として交流社会の実現に努めるとともに、鹿児島市景観審議会会長として景観面からまちづくりに携わっている。また鹿児島市公共交通会議会長として公共交通不便値対策に努めている。その他、鹿児島市谷山地区中心市街地活性化協議会会長、鹿児島市中心市街地活性化協議会委員を歴任し地域の振興に努めてきた。

実績

観光を軸に交流社会の実現を目指す鹿児島市において基本的な取り組み方針と定めることにより、効果的な対策がなされ、特にインバウンドを中心とする観光客増を実現しつつある。また、景観審議会会長として、明治維新の原動力となった鹿児島の景観形成の方針を策定と景観形成重点地区の指定などを行うことで、景観形成に向けた市民意識の醸成と国際交流都市に相応しい良好な街並みの形成が進んできた。

工夫した点や苦労した点

市民及び地権者等との理解を得て合意形成を図ること。特に景観的視点からの市民意識の醸成はこれまで日本社会では比較的遅れており、景観が社会・文化的価値とともに地域の経済的価値を高めることを理解してもらうには今後も地道な努力が必要となる。

ひとことPR

地域住民の誇りとアイデンティティを大切に個性豊かで自慢できるふるさとを実現するために知恵を出したい。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

| | | | | | |
|---|---|--------------|---|----|---------------|
| | 1 | 地域経営改革 | | 7 | まちなか再生 |
| | 2 | 地場産品発掘・ブランド化 | | 8 | 若者自立支援 |
| | 3 | 少子化対策 | | 9 | 安心・安全なまちづくり |
| | 4 | 企業立地促進 | | 10 | 環境保全 |
| ○ | 5 | 定住促進 | ○ | 11 | その他(地域公共交通対策) |
| ○ | 6 | 観光振興・交流 | | | |

関連ホームページ

| | |
|-------------------|--|
| 鹿児島大学 産学・地域共創センター | www.rdc.kagoshima-u.ac.jp/rdc |
|-------------------|--|

連絡先

| | | | |
|---------|--|-----|--|
| メールアドレス | plus02@gm.kagoshima-u.ac.jp | その他 | |
|---------|--|-----|--|

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る